平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月13日

上場会社名　日本伸銅株式会社　　上場取引所　東
コード番号　5753　URL　http://www.nippon-shindo.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 八木　善治
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長　(氏名) 谷口　庸三郎　TEL 072-229-0346
四半期報告書提出予定日　平成25年8月14日
配当支払開始予定日　—
四半期決算補足説明資料作成の有無　:　無
四半期決算説明会開催の有無　:　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	2,866	△25.5	△232	—	△220	—	△219	—
25年3月期第1四半期	3,847	△31.6	△48	—	△40	—	△52	—

(注)包括利益　26年3月期第1四半期　△182百万円　(—%)　25年3月期第1四半期　△1百万円　(—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△9.31	—
25年3月期第1四半期	△2.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	13,624	5,139	37.7
25年3月期	13,195	5,322	40.3

(参考) 自己資本　26年3月期第1四半期　5,139百万円　25年3月期　5,322百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—				
26年3月期(予想)		—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　:　無
当期の配当につきましては未定とさせて頂きます。今後予想が可能となりました時点で速やかに公表する予定です。

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

平成25年4月9日に、本社工場において、鋳造溶解物の噴出による火災事故が発生いたしました。現時点で関係当局による原因究明調査が継続中であります。一方、工場設備は通常操業に戻っておりますが、補償、撤去および復旧に係わる諸費用ならびに販売を含めた事業への影響を現時点では、合理的に見積もることは困難な状況である為、第2四半期連結業績および通期連結業績の見通しについては、業績予想を未定としております。今後、業績予想が可能となった時点で、速やかに開示いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期1Q	23,700,000 株	25年3月期	23,700,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	87,381 株	25年3月期	87,381 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期1Q	23,612,619 株	25年3月期1Q	23,613,399 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続きは終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.　当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
(1) 経営成績に関する説明 …… 2
(2) 財政状態に関する説明 …… 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
2.　サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
(4) 追加情報 …… 3
3.　四半期連結財務諸表 …… 4
(1) 四半期連結貸借対照表 …… 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書 …… 6
四半期連結包括利益計算書 …… 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

平成26年３月期第１四半期連結累計期間（平成25年４月１日～平成25年６月30日）は、欧州経済停滞の継続や中国景気の鈍化懸念が漂う中、日本経済は通称アベノミクスによる影響で為替相場は対ドル100円超えの水準をつけ、輸出依存型の業種には追い風となり、経済全体に景気回復への期待感が強まりました。米国の量的緩和の縮小予想や投機資金のリスク資産からの流失等により、銅相場を含む商品市況は需給環境以外の要素で値動きする傾向が一層強まり、銅相場も弱含みに推移しました。

伸銅業界全体での黄銅棒の生産につきましては、４月～６月の月間平均で約14,700トンと前年同期比月間平均ベースで約600トン程度減少しました。

当社におきましては、本年４月９日に発生した鋳造溶解物噴出による火災事故により、鋳造設備全体が、約２ヶ月間使用停止の状況が続きました。その後、６月中旬に横型連続鋳造設備が、８月初旬には縦型連続鋳造設備が関係当局の了解のもと稼動再開し、現在、当社生産設備はほぼ通常操業可能な体制にあります。

このような状況の下、大阪黄銅株式会社を含む当社グループの当四半期の業績は以下のとおりとなりました。

上記火災事故による鋳造設備の操業停止のため、製品等の販売数量は、4,465トンと前年同期比29.2％の減少となりました。売上高につきましては、販売数量の減少を主たる要因として、2,866百万円と前年同期比25.5％減少しました。収益面につきましても、上述のとおり、販売数量の減少を主因に、営業損失は232百万円（前年同期比△184百万円）、経常損失は220百万円（前年同期比△179百万円）、四半期純損失は219百万円（前年同期比△167百万円）となりました。

当社グループは伸銅品関連事業の単一セグメントとしております。伸銅品関連事業の部門別の業績を示すと、次のとおりであります。

（伸銅品）

当社グループの主力製品である伸銅品は、販売数量で前年同期比49.0％の減少となり、売上高は1,983百万円と前年同期比41.8％の減少となりました。

（伸銅加工品）

伸銅加工品においても、販売数量で前年同期比36.5％の減少となり、売上高は149百万円と前年同期比26.9％の減少となりました。

（その他の金属材料）

その他の金属材料は、伸銅原材料の売却を主たる要因として、売上高で732百万円と前年同期比214.3％の増加となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第１四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ、428百万円増加し、13,624百万円となりました。

流動資産は、受取手形及び売掛金が売上数量の減少等により739百万円減少しましたが、現金及び預金が681百万円増加し、たな卸資産が177百万円増加したことなどにより前連結会計年度末に比べ223百万円増加し、7,138百万円となりました。

固定資産は、設備投資などにより前連結会計年度末に比べ205百万円増加し、6,486百万円となりました。

負債は、借入金が380百万円増加し、支払手形及び買掛金が279百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ610百万円増加し、8,484百万円となりました。

純資産は、四半期純損失の計上による利益剰余金の219百万円の減少等により、前連結会計年度末に比べ182百万円減少し、5,139百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ2.6％減少の37.7％となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本年４月９日に、本社工場にて発生した鋳造溶解物噴出による火災事故については、現在関係当局による原因究明調査が継続中であります。一方、工場設備は通常操業に戻っておりますが、補償、撤去および復旧に係わる諸費用並びに販売を含めた事業への影響を現時点では、合理的に見積もることは困難な状況である為、第２四半期連結業績および通期連結業績の見通しについては、業績予想を未定としております。今後、業績予想が可能となった時点で、速やかに開示いたします。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（４）追加情報

（役員退職慰労引当金）

当社及び連結子会社は、内規による要支給額を役員退職慰労引当金として計上しておりましたが、それぞれ平成25年５月開催の取締役会において、退職慰労金制度を廃止することを決議し、それぞれ同年６月開催の定時株主総会において、退職慰労金の打切り支給（支給時期は、各役員の退任時）を決議し、承認されました。

これに伴い、役員退職慰労引当金を全額取崩し、打切り支給に伴う未払額87,820千円を固定負債の「長期未払金」として計上しております。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	914,372	1,595,426
受取手形及び売掛金	4,100,914	3,361,861
商品及び製品	603,863	417,395
仕掛品	417,073	576,045
原材料及び貯蔵品	618,958	823,789
未収入金	96,324	141,121
繰延税金資産	139,790	141,427
その他	23,913	81,829
貸倒引当金	△322	△674
流動資産合計	6,914,888	7,138,220
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	297,502	524,859
減価償却累計額	△31,345	△42,815
建物及び構築物（純額）	266,156	482,043
機械装置及び運搬具	2,266,537	2,428,906
減価償却累計額	△1,564,156	△1,600,574
機械装置及び運搬具（純額）	702,380	828,332
土地	4,208,011	4,208,011
建設仮勘定	199,342	157
その他	144,306	162,206
減価償却累計額	△119,994	△116,161
その他（純額）	24,312	46,044
有形固定資産合計	5,400,204	5,564,590
無形固定資産		
ソフトウエア	7,259	6,616
施設利用権等	8,545	8,545
無形固定資産合計	15,804	15,161
投資その他の資産		
投資有価証券	817,677	857,921
その他	47,387	48,559
投資その他の資産合計	865,065	906,481
固定資産合計	6,281,073	6,486,233
資産合計	13,195,962	13,624,454

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,446,309	1,725,999
短期借入金	3,581,221	4,077,194
未払消費税等	62,804	－
未払費用	207,689	245,390
未払法人税等	18,674	10,366
賞与引当金	31,300	9,890
その他	94,895	86,851
流動負債合計	5,442,894	6,155,693
固定負債		
長期借入金	1,000,050	885,025
長期未払金	－	87,820
退職給付引当金	136,620	123,122
役員退職慰労引当金	90,450	－
環境対策引当金	90,000	90,000
繰延税金負債	360,080	374,517
再評価に係る繰延税金負債	741,315	741,315
その他	12,320	27,096
固定負債合計	2,430,835	2,328,896
負債合計	7,873,730	8,484,589
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,595,250	1,595,250
資本剰余金	290,250	290,250
利益剰余金	2,080,391	1,860,641
自己株式	△15,894	△15,894
株主資本合計	3,949,996	3,730,247
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	33,688	58,624
繰延ヘッジ損益	△146	12,299
土地再評価差額金	1,338,693	1,338,693
その他の包括利益累計額合計	1,372,235	1,409,617
純資産合計	5,322,232	5,139,864
負債純資産合計	13,195,962	13,624,454

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
売上高	3,847,387	2,866,259
売上原価	3,661,558	2,894,331
売上総利益又は売上総損失（△）	185,829	△28,072
販売費及び一般管理費	234,123	204,905
営業損失（△）	△48,294	△232,978
営業外収益		
受取利息	5	13
受取配当金	7,927	9,472
受取保険金	11,569	－
助成金収入	－	10,364
その他	1,741	3,101
営業外収益合計	21,242	22,952
営業外費用		
支払利息	10,227	7,777
売上割引	2,893	1,462
手形売却損	727	562
その他	22	465
営業外費用合計	13,870	10,267
経常損失（△）	△40,922	△220,293
特別利益		
固定資産売却益	－	1,037
特別利益合計	－	1,037
特別損失		
固定資産除却損	－	29
投資有価証券評価損	46,271	－
特別損失合計	46,271	29
税金等調整前四半期純損失（△）	△87,193	△219,285
法人税、住民税及び事業税	11,804	9,385
法人税等調整額	△46,935	△8,920
法人税等合計	△35,131	464
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△52,061	△219,749
四半期純損失（△）	△52,061	△219,749

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△52,061	△219,749
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,798	24,936
繰延ヘッジ損益	57,137	12,445
その他の包括利益合計	50,338	37,382
四半期包括利益	△1,723	△182,367
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,723	△182,367
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

当第１四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年６月30日）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当第１四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年６月30日）

該当事項はありません。